

カテゴリー変更及び理由【鳥類】

和名	旧和名	宮城県RL 2021	宮城県RDB 2016	変更	カテゴリー変更の主な理由
クロコシジロウミツバメ		CR+EN	VU	変更	島嶼の数少ない繁殖適地がオオミズナギドリによって占領され、個体数も著しく減少したままであるため。
ヘラシギ		CR+EN	VU	変更	世界的絶滅危惧種で、県内では生息記録があるが、近年は確実な生息情報がない。個体数が著しく減少したと考えられるため。
コシアカツバメ		CR+EN	—	追加	県内では複数箇所生息繁殖記録があるが、近年は繁殖記録が無い。個体数が著しく減少しているため。
イワヒバリ		CR+EN	要注目種	変更	中央蔵王の広い範囲に生息・繁殖していたが、近年は個体数が著しく減少しているため。
亜種ヒシクイ		VU	NT	変更	冬鳥として恒常的に生息が確認されているが生息地が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
カリガネ		VU	NT	変更	冬鳥として継続的に渡来し、総個体数は少ないが個体数は増加傾向にある。しかし越冬地が限定的で、同じ群れで行動しており、現在も危機的状況にあるため。
ミゾゴイ		VU	NT	変更	複数箇所生息記録があるが、近年は繁殖記録が無く、個体数が減少したと考えられるため。
ヨタカ		VU	NT	変更	生息環境の減少により生息地が限定的となり、個体数が減少しているため。
オオジシギ		VU	NT	変更	生息地が限定的であり、確認できなくなった繁殖地がある。繁殖個体数が減少しているため。
ケイマフリ		VU	要注目種	変更	繁殖記録があったが、近年は越冬期も観察できないこともある。生息海域が限定的で個体数が減少しているため。
ハチクマ		VU	NT	変更	生息環境が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
クマタカ		VU	CR+EN	変更	調査により、生息地域や個体数が以前考えられていたよりも多いことがわかったため。
シジュウカラガン		NT	VU	変更	保護活動により、個体数が回復傾向にあるため。
ヒメウ		NT	VU	変更	調査により、個体数が以前考えられていたよりも多いことがわかったため。
コサギ		NT	—	新規	恒常的に生息しているが繁殖地は限定的である。繁殖個体数が減少傾向にあるため。
カラシラサギ		NT	DD	変更	生息地が潟湖と限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
クイナ		NT	要注目種	変更	東北地方太平洋沖地震津波の影響により、沿岸部の生息環境が消失したままである。冬鳥として生息しているものの、動向はより正確に注視していく必要があるため。
ハリオアマツバメ		NT	要注目種	変更	生息環境が奥羽山脈の林地と限定的である。個体数は減少傾向にあり、動向はより正確に注視していく必要があるため。
ケリ		NT	要注目種	変更	生息地は限定的であり、農地のため人為的改変を受けやすい。繁殖個体数は減少傾向にあり、動向はより正確に注視していく必要があるため。
イカルチドリ		NT	—	新規	繁殖環境が河川の広い礫地や裸地と限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
オグロシギ		NT	—	新規	個体数が減少傾向にあり、回復の兆しが見られないため。
オオソリハシシギ		NT	—	新規	個体数が減少傾向にあり、回復の兆しが見られないため。
ツルシギ		NT	—	新規	個体数が減少傾向にあり、回復の兆しが見られないため。
ハマシギ		NT	—	新規	個体数が減少傾向にあり、回復の兆しが見られないため。
オオコノハズク		NT	要注目種	変更	生息地が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
トラフズク		NT	—	新規	生息地が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
コミミズク		NT	要注目種	変更	東北地方太平洋沖地震津波の後、沿岸地域において一時生息数が増加したが、復興に伴い再び生息環境が悪化した。個体数は減少傾向にあるため。
アカショウビン		NT	要注目種	変更	生息地が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
ヤマセミ		NT	要注目種	変更	生息環境が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
チゴハヤブサ		NT	要注目種	変更	生息地が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
サンショウクイ		NT	VU	変更	調査により個体数が増加傾向にあるため。
ノジコ		NT	要注目種	変更	生息環境が限定的であり、個体数は減少傾向にあるため。
シマクイナ		DD	要注目種	変更	東北地方太平洋沖地震津波の影響により、生息地が減少した。生息個体数が少なく、潜行性のため、十分な調査・分析がされていないため。
ヒメクイナ		DD	要注目種	変更	東北地方太平洋沖地震津波の影響により、生息地が減少した。生息個体数が少なく、潜行性のため、十分な調査・分析がされていないため。
コノハズク		DD	要注目種	変更	生息地が限定的で、夜行性のため十分な調査・分析がされていないため。
シノリガモ		LP (繁殖地域個体群)	LP	変更	「カテゴリー一名」を変更する。地域個体群→繁殖地域個体群
ズグロカモメ		—	要注目種	削除	調査により、県内生息は一時的迷行が判明したため。
コシジロウミツバメ		要注目種	—	新規	宮城県は国内の繁殖分布南限にあたり、今後も生息状況について注視していく必要があるため。